CONFIDENTIAL

【電友会山岳部　26 年 3 月集会】

■日時：11 月 13 日(木) 19:00 - 21:00

■場所：zoom; 10001-01-270-4F-R_Meeting_C (ミーティングルーム C)

■参加者

Soya Taniguchi (谷口 壮耶)
Masaya Tachitani (舘谷 昌弥)
Mihoko Suzuki (鈴木 美帆子)
Yoshinori Suzuki (鈴木 芳則)
Tatsuya Yamamoto (山本　達也)
Akane Kato (加藤 茜)
Rumi Ozaki (尾﨑 瑠美)
Teppei Kubota（久保田 哲平）
Ryuichi Kifune (貴舩 龍一)
Jun Sasaki (佐々木 純)
Atsushi Kasai (笠井 淳史)
大内さん（見学者）
古畑さん（見学者）

■議事

1. 山行報告

① スノーフェス山行報告（報告者：山本さん）

【1 日目】

当初は唐松岳を予定していたが、強風の影響により日帰り登山者はゴンドラ利用不可となったため、行き先を白馬乗鞍岳へ急遽変更した。

ゴンドラを乗り継ぎ、BC 隊・登山隊あわせて総勢 31 名で行動を開始。先行メンバーのラッセルにより後続は比較的スムーズに登行できた。

白馬乗鞍岳までの到達を目標としていたが、天狗原付近で風が強まったため、ウサギ隊・カメ隊ともに天狗原で引き返す判断とした。

下山時は雪そりを活用し、参加者全員で安全に、かつ楽しみながら下ることができた。

【2 日目】

トヨタ登山隊 3 名とともに白馬岩岳を目指す予定であったが、途中で道迷いが発生し行き止まりとなったため、山頂には至らず引き返した。

体調面の理由もあり、結果的に無理のない判断となった。下山後は蕎麦やジェラートを楽しみ帰路についた。

【所感】

初めての All トヨタでの参加となり、幅広い年代の方々と交流できた点が非常に有意義であった。

今回はアイゼン・ワカン・ピッケルを使用する場面はなかったが、次回の雪山山行に向けて、確実に使用できるよう準備・習熟を進めたい。

3. 合宿・講座関連

① 春山合宿説明会（説明者：谷口さん）

200 名山・300 名山に該当する山が 4 座ある地域

（大門山・大笠山・笈ヶ岳・三方岩岳）

過去（2009 年）の春山合宿資料を参考に企画

日程：4 月 29 日～5 月 1 日

現在、参加者募集中

② 高山植物講座（講師：加藤さん）

高山植物とは、その土地の固有種であり、特定の地域にのみ自生する植物

見た目が似ている植物の見分け方など、実例を交えた興味深い内容

高山植物は長い年月をかけて現在の姿になっているが、人の些細な行動で容易に環境が崩れてしまう

【注意点・マナー】

踏み荒らしを避ける配慮を徹底する

ストックには必ずゴムキャップを装着

ゴミは必ず持ち帰る

・果物の皮は分解に数か月～数年

・ナッツ類は数年以上かかることもあり、生態系への影響が大きい

・希少種保護の観点から、SNS 投稿時は位置情報に注意

・「撮影場所を隠す」機能の活用を推奨

「足元に目を向けて歩くことを楽しむ」というメッセージが印象的で、スライドのクオリティも高く、参加者から好評であった。

4. 山行計画

① 残雪登山（説明者：鈴木さん）

・行き先：鷲ヶ岳スキー場裏山

・参加予定者：貴船さん、松浦さん

・比較的お手軽な山行で、山頂ではのんびり過ごす予定

・雪はまだ十分に残っていそうとの見込み

② 300 名山山行（説明者：尾崎さん）

・比較的標高の低い山を対象

・「ダブルアタック（通称：こんかつ）」案も検討中

・大阪府と奈良県の県境エリアを想定

5. その他

① 見学者紹介

古畑さん（西尾製作所）

・登山歴：約 1 年

・毎週どこかしら登山に出かけている
・主に鈴鹿方面から行動範囲を拡大中
・行きたい山：槍ヶ岳
・職場の方に誘われた龍ヶ岳登山がきっかけ
・テント泊山行経験あり
・装備一式および冬山装備も所持

② 面直参加について

・今回、面直参加者が 2 名のみであった
・本社勤務の方は、可能な限り面直参加をお願いしたいとの呼びかけあり